

新規高等学校卒業予定者の就職内定状況調査の結果について

貴団体におかれましては、新規高等学校卒業予定者の就職に関し、多大の御尽力を賜り、感謝申し上げます。

この度、「平成二十三年三月新規高等学校卒業予定者の就職内定状況調査」(平成二十二年十二月末現在)の結果がまとまりましたので送付いたします。

今回の調査結果によると、就職内定率は前年同期を三・一ポイント上回る七十七・九%となっております。

また、男女別では、男子は八十二・四%、女子は七十一・四%となっており、女子の就職が依然として、厳しい状況にあります。

就職は、生徒が将来に希望を抱き、職業生活に入ろうとする重要な第一歩であります。貴団体におかれては、厳しい状況とは存じますが、新規高等学校卒業予定者の求人枠の確保・拡大とともに、求人秩序の確立を図り、併せて適正な推薦・選考が行われるよう、特段の御協力をお願い申し上げます。さらに、女子生徒が男子生徒と実質的に均等な機会が与えられますよう、格別の御配慮をお願い申し上げます。

なお、貴団体傘下の会員各企業にも、この旨御周知下さいますよう併せてお願い申し上げます。

平成二十三年二月十五日

文部科学省初等中等教育局長 山中 伸一

全国中小企業団体中央会 専務理事 殿

